

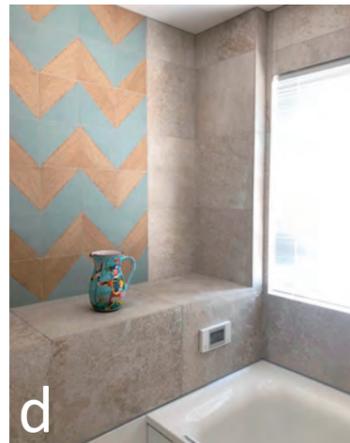
閉塞的になりがちな住宅密集地に建つ既存建物を、バリアフリーと温熱性能を向上させ、トップライトを設け隣家を気にせず光に満たされた明るい空間に変身させた。行き来できる扉を1階に設け、お互いを気遣いながら暮らせる二世帯住宅用にリフォームしている。

リフォーム前後の写真



Before

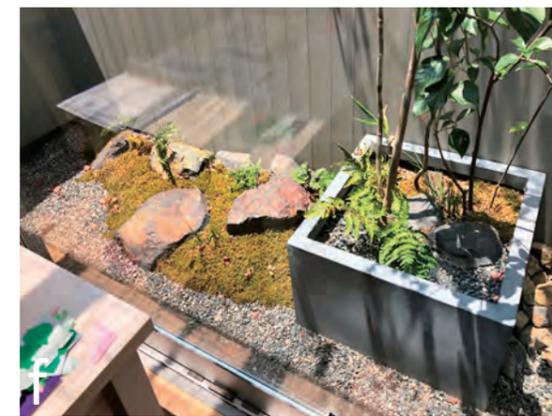
After



d



e



a



b



c

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

「景色を造る家」は住宅密集地に立つ二世帯住宅です。親との同居を機に既存建物を購入しリフォームすることにしました。

閉塞的になりがちな住宅密集地かつ、リフォームという限られた条件の中で、プライバシーを確保し、かつ光を中心に家族の集まる空間が広く広がるように提案しました。

2階では直接ダイニングとテラスをつなぐのではなく、トップライトを設けたサンルームのような光に満たされる空間を間に設けることで、隣家を気にせず採光を確保でき、光を中心に温室のように暖かく、明るい、

家族の集まる場所を生み出しています。

料理が趣味のご夫婦の為に大きなキッチンを中心にして、光と料理を囲む家族の風景と視覚的に楽しむ坪庭の風景を造る計画としました。

1階のお母さまの居住スペースには、優しい色で統一したキッチンと格子棚を設けることで、趣味の雑貨を飾りゆくりと過ごすお母さま自身の風景を造っていく計画にしました。1階でお互い行き来できる扉を設けることで完全に分断された世帯ではなく、気遣いながら暮らせる家となり施主も満足しています。

性能向上の特性  
バリアフリー性能、温熱性能

特に配慮した事項  
窓を取替え複層ガラスに変え熱損失を抑えるよう配慮しました。また建具下の沓摺を撤去し段差をなくしました。

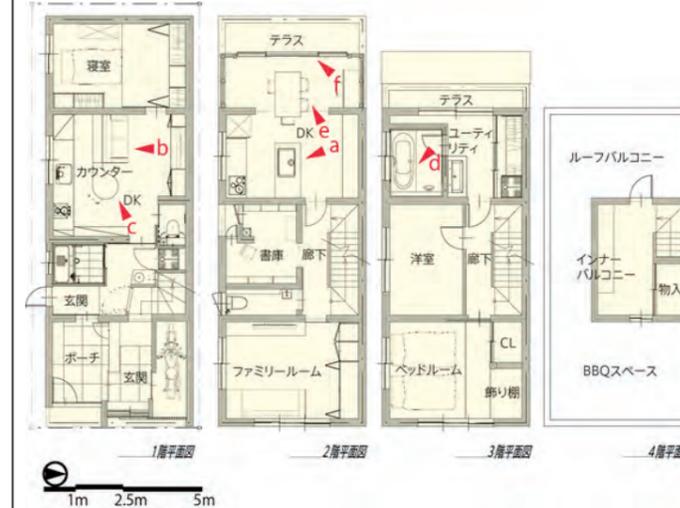
データ

所在地	大阪府大阪市	新築竣工年	1978年	築後年数	41年	施工期間	95日間
該当工事床面積	150㎡	総工事床面積	150㎡	該当部分工事費	1800万円	総工事費	1800万円
居住者構成	65歳以上：1人 / 15～64歳：2人 / 15歳未満：1人 /						

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ □カクテル/ □ラウンジ共用部分/ □その他